令和6年能登半島地震における 水道の復旧状況と今後の見通しについて

(1) 断水の状況

- 発災直後(1/1) 16市町 約11万戸(最大)
- 現 状(5/10) 2市 約 2,680戸

輪島市 1,170戸

5月末までに復旧の見通し

珠洲市 1,510戸

(立入困難な地域等、一部地域は5月末以降)

・断水解消:白山市・加賀市(1/2)、津幡町(1/7)、宝達志水町(1/8)、 (14市町) 金沢市・能美市(1/10)、中能登町(1/13)、かほく市(1/14)、 羽咋市(2/2)、穴水町・志賀町(3/2)、七尾市(4/1)、 内灘町(4/15)、能登町(5/2)

※国・日本水道協会・全国の自治体など延べ4万人超の応援協力により、 鋭意、修繕作業を実施

(2) 宅内配管工事の加速化

- ・地元以外の工事業者が行う宅内配管修繕に係る旅費・宿泊費などの 「掛かり増し経費」を、県から工事業者に直接補助する制度の創設
- ・県管丁事業協同組合連合会内に専用の受付窓口を開設

引き続き、国・日本水道協会等と連携し、上下水道一体で一日も早い復旧 に向け全力で対応



仮設水道管の設置 (輪島市内)



仮設水道管の設置(珠洲市内)